

令和3年度 第75回関東高等学校女子バスケットボール大会

令和3年6月12日(土) Bブロック 1回戦 ALSOKぐんまアリーナ Bコート 第2試合

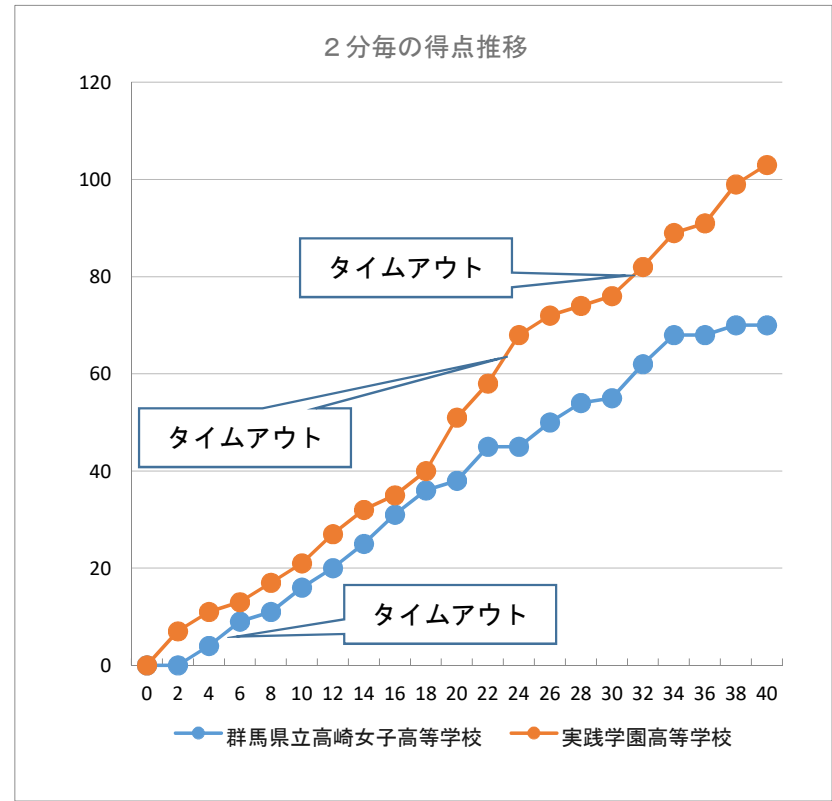
チームA	70	16 1st 21	103	チームB
群馬県立高崎女子高等学校 (群馬県)		22 2nd 30		実践学園高等学校 (東京都)
		17 3rd 25		
		15 4th 27		
		OT		

Aチーム： 群馬県立高崎女子高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	10	作道 美咲	15	1	10	5	9	2	4	5	3	4	7
2	*	11	大谷 妃詩	14	0	2	3	12	8	11	1	0	2	2
3		12	小玉 莉央	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
4		13	下山 千香子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5		20	金山 樹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
6		21	木内 愛梨	4	0	1	2	6	0	0	4	0	1	1
7		22	金子 玲奈	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
8		24	小山 亜実莉											
9	*	25	信太 萌々香	10	0	0	4	14	2	8	5	0	2	2
10	*	29	岡部 楓	4	0	0	2	0	0	0	3	4	6	10
11		31	加藤 愛友里											
12		36	濱田 円香	0	0	0	0	2	0	0	2	0	1	1
13		39	安藤 さくら											
14	*	43	戸塚 鈴紗	21	4	8	4	12	1	2	1	3	5	8
15		68	大類 百華	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM			池田 成宏											
合計				70	5	22	21	58	13	25	21	12	24	36

Bチーム： 実践学園高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	望月 綾乃	23	3	7	6	10	2	2	2	1	3	4
2	*	5	戸田 咲良	20	4	12	4	10	0	0	3	1	1	2
3	*	6	杉井 遥	2	0	0	1	2	0	0	4	0	3	3
4	*	7	石田 美咲	6	0	4	3	3	0	0	3	3	1	4
5	*	8	高橋 知優	30	0	0	10	18	10	16	3	2	6	8
6		9	吉岡 紗来	6	0	1	2	4	2	3	0	1	2	3
7		10	中島 千晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8		11	伊藤 菜々美	2	0	0	1	2	0	0	0	0	3	3
9		12	飯塚 愛友	2	0	1	1	1	0	0	1	1	4	5
10		13	三村 鈴央	1	0	0	0	2	1	2	1	1	2	3
11		14	萩原 沙那	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
12		15	吉野 木ノ実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13		16	田部井 はる	11	2	4	2	4	1	2	0	0	1	1
14		17	中村 彩乃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		18	小池 天乃華	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM			村松 啓三											
合計				103	9	29	30	57	16	25	18	10	26	36



戦評 記者：森田 智美 (群馬県高体連)

1Q:両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。お互いミスが目立つ立ち上がりであったが、#5の3Pで先制した実践は、#8のポストプレーを中心に得点しリードする。対する高崎女子は、動きが堅く、なかなかボールが回らない。苦しい展開の中、速攻で得点し食らいつく。終盤、高崎女子#43の連続得点で5点差まで詰めるが、16-21実践リードで2Qへ。

2Q:実践は#8のポストプレーを中心に攻め得点するが、外角のシュートが決まらずに波に乗り切れない。対する高崎女子は、リズムを取り戻し、ディフェンスのカバーリングからミスを誘い、速攻を中心に得点する。残り4分、高崎女子は#11の3Pや1対1、#11のドライブで1点差まで詰め寄る。しかし実践は慌てることなく、ポストプレーで攻め続け、さらに残り2分#43がP3本連続で決め、再び突き離す。38-51、13点実践がリードし、前半終了。

3Q:互いに一進一退の攻防が続く。実践は、#5のミドルシュートや3P、#7のドライブで得点し、着実に得点を重ねる。対する高崎女子は、リバウンドを粘り、速攻を仕掛けるが、シュートを決めきれない。55-76、実践リードのまま最終Qへ。

4Q:リードを奪い試合のペースを掴んだ実践は、相手の追撃を許さず、ポストプレーや外角のシュートを中心に得点し、リードを広げていく。対する高崎女子は、最後まで諦めず、ディフェンスから速攻で積極的に攻め続けたが、追いつけが及ばなかった。103-70で実践が勝利し、2回戦に駒を進めた。

主審	第1副審	第2副審
佐々木 寛子 (神奈川県)	雨宮 恵 (山梨県)	山宮 紅葉 (埼玉県)